

教材名「角とその大きさ」

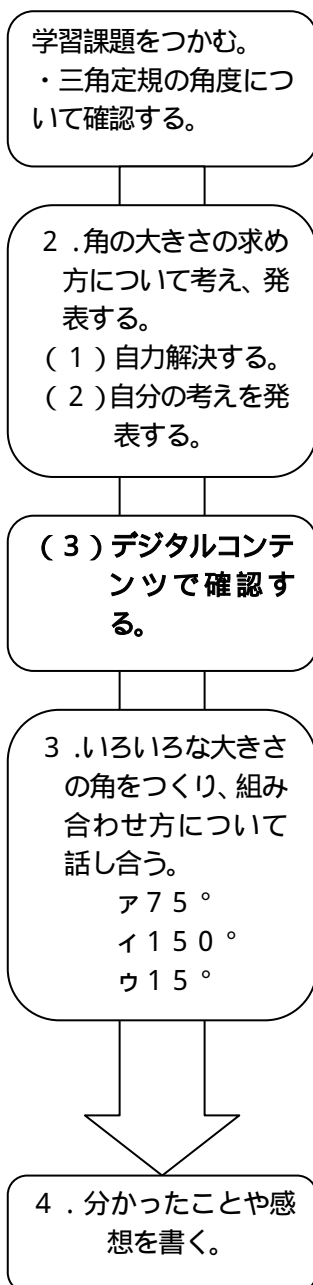
■ 目 標

- ・身の回りにあるものの角度に関心を持ち、進んで測定しようとする。
- ・角の大きさを回転の大きさとしてとらえることができる。
- ・角度の単位を知り、分度器を使って角度を測定したり、角をかいたりすることができる。
- ・ある角度を2つの角の和や差とみるなどして、測定の仕方やかき方を考えることができる。

■ コンピュータを活用する利点

この単元のコンテンツはいくつかネット上にあるのだが、教科書の図とぴったりくるものがない。そこでネット上にあるコンテンツを加工してパワーポイントに貼り付けた。子どもたちにとってたいへん分かりやすいコンテンツができた。教科書と同じなのでより分かりやすく、理解しやすい。またあとで教科書をみて復習するときにも教科書と同じコンテンツということがより理解を深めることにもつながると思われる。

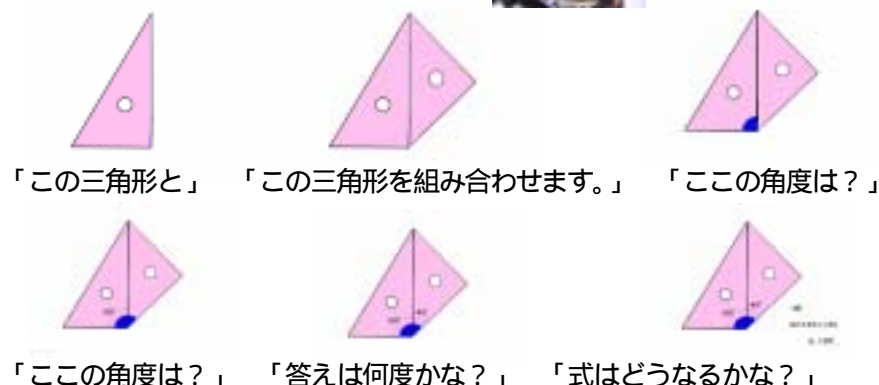
■ 授業の流れ



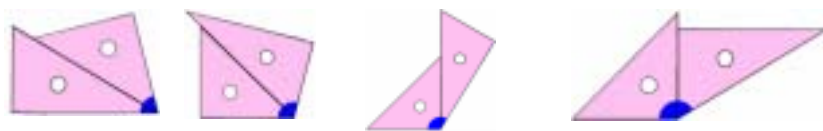
■ ICT活用場面

子どもたちが自分の考えを黒板で図を使って発表し合った後、子どもたちの考えをまとめるためにデジタルコンテンツを使った。

このコンテンツはパワーポイントで動きのあるものに仕上げていたため子どもたちの興味をひきつけた。



他のパターンの問題も同じように提示した。



■ 成果と課題

図にアニメーション効果を加えたので子どもたちの興味をひきつけた。また1つの問題について7枚の図を用意して、一つ一つ出していくので理解が困難な児童も分かりやすかった。

ネット上にあるコンテンツとちがって自作するので、自分の指導したい内容に合わせることができる。しかし反面自作する手間がかかる。春日部小では夏の研修を使って自作コンテンツ作りを全教師で行っている。

■ ICT活用環境等

使用周辺機器	ノートパソコン1台、プロジェクタ
使用ソフト名	Microsoft PowerPoint, ハイパーキューブねっと Jr.2
使用教室	普通教室